

2016-06-08(水)

■銭湯で、びんの牛乳を買う

銭湯に行って湯上がりに、びんの牛乳を買った。

歩いて行ける場所にある銭湯に行ってみた。営利目的のスーパー銭湯ではなく、東京では一律 460 円の銭湯に。午前中からやってるスーパー銭湯と違って、夕方からしかやってないので晩ご飯を早めに食べて夜に行くことにした。

備え付けのシャンプーや石けんがないのは分かってたので持って行った。お風呂はジェットバス、薬湯、水風呂など数種類あって銭湯にしては充実していた。一方で「節水」とデカデカと書かれたパネルが貼ってあったり、備え付けのドライヤーが有料だったり、光熱水費にはシビアな感じだった。

湯上がりにのども渴いたし小腹が空いた。スーパー銭湯みたいに食事処や充実した売店はない。いくつかの飲み物の販売と外に自販機があるくらい。それでびんの牛乳を買って飲んだ。

洗って何度も使えるリターナブルびんの牛乳はいつも行くスーパーには売ってない。でも銭湯ではびんの牛乳が普通に売っている。プラスチックのキャップとフィルムは置いてあったゴミ箱に捨て、びんは専用のかごに返した。

(アラフォー女子)